

まちの話題

～『世界中に1か国ずつ友達がいることが
当たり前の社会』を目指す企業～



沖縄市一番街の一角にオフィスを構えるHelloWorld株式会社代表取締役の野中光さんへお話を伺いました。

HelloWorld株式会社では、沖縄県内に住む外国人宅でホームステイの機会を提供する「まちなか留学」をはじめ、音声認識技術を用いたスピーキング練習機能と世界中の同世代とオンラインで交流できるシステム「World Classroom」を提供し、市内中高生の国際交流事業に貢献しています。

野中さんは「同社の設立目的である『世界中に1か国ずつ友達がいることが当たり前の社会づくり』の実現に向けて世界の人々を繋げ、多様性ある平和な世界の実現に貢献したい」と熱い思いを語りました。

沖縄市一番街商店街には、HelloWorld株式会社のような熱い起業家が集まり、盛り上がりを見せています。人が人を呼び連鎖することで面白い化学反応が起こるまちコザ。これは一度コザに来ざるを得ない!!



▲手前の左から2番目

のなか ひかり
野中 光さん

(HelloWorld 株式会社代表取締役)

(取材:仲本 翔)

お問い合わせ／企業誘致課 TEL:098-939-1212(内線3243)

防災まめ知識



vol.11

～土砂災害について学ぼう!～

土砂災害には、「急傾斜地の崩壊」「地すべり」「土石流(※現在沖縄市に警戒区域指定なし)」といった種類があり、それぞれ特徴が異なります。沖縄市にも土砂災害の種類ごとの「土砂災害警戒区域(イエローゾーン)」及び「土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)」があり、いざという時には避難が必要な区域です。土砂災害に被災しないために、日頃から防災マップ等で自宅や学校、職場等日頃よくいる場所の災害リスクを確認し、自宅等が警戒区域内にある場合は、地震や大雨時にはこまめに気象状況をチェックしましょう。また、土砂災害の前兆現象、避難指示の発令等で身の危険を感じた場合に、迅速に避難ができるよう日頃より避難場所の確認等、円滑に避難ができるよう準備を進めましょう!

防災マップ等での表記



土砂災害警戒区域(イエローゾーン)

土砂災害発生時、住民等の生命又は身体に危険が生じる恐れがある区域

土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)

- ・土砂災害発生時、建築物に損壊が生じ住民等の生命又は身体に著しい危害が生ずる恐れがある区域
- ・建築物の構造規制等が行われるなど

土砂災害の種類、特徴

がけ崩れ(急傾斜地の崩壊)



前兆現象

- がけに割れ目が見える。
- がけから水が湧き出ている。
- 小石がぼらぼら落ちてくる。
- 木の根が切れるなどの音がする。

地すべり



前兆現象

- 地面にひび割れが出る。
- 斜面から水がふき出す。
- 家や擁壁に亀裂が入る。
- 樹木や電柱が傾く。

お問い合わせ／防災課 TEL:098-939-1212(内線2047・2349)

